



平成 27 年 5 月 8 日

各 位

株式会社 30ズ

横浜市港北区樽町三丁目 7 番 6 0 号

代表取締役社長 佐藤 和己

(コード番号 7294 東証 市場第一部)

問合せ先 取締役専務執行役員財務部長 佐草 彰

(TEL. 045-543-6802)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 8 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 27 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 27 年 3 月 9 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基準日	平成 27 年 3 月 31 日	同左	平成 26 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	40 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭)	39 円 00 銭 (普通配当 39 円 00 銭)	11 円 00 銭 (普通配当 11 円 00 銭)
配当金総額	990 百万円	—	221 百万円
効力発生日	平成 27 年 6 月 10 日	—	平成 26 年 5 月 28 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、新中期経営計画『Yorozu Spiral-up Plan 2017』(2015 年度～2017 年度)において、財務戦略の基本方針を、これまでの「環境の変化に柔軟に対応するため財務安全性を重視」から「財務安全性重視に加え、適切なキャッシュフロー配分により企業価値を高め、株主還元の充実に注力」といたしました。また、配当方針は、これまでの「安定配当」から「目標配当性向の設定」へと変更し、2015 年度から 2017 年度の連結配当性向目標を 35%とすることを公表いたしました。

この方針のもと、本施策を段階的に実施するため、当期(2014 年度)につきましても連結配当性向を 20%と設定し、配当金につきましては、年間配当を前期に比べ 25 円増と大幅増配の 1 株当たり 51 円とさせていただきます。中間配当は、1 株当たり 11 円を実施いたしましたので、期末配当は前期に比べ 29 円増と大幅増配の 1 株あたり 40 円とさせていただきます。これにより普通配当では 9 期連続の増配、連結配当性向は 20.1%となります。

なお、連結配当性向は、1 株当たり配当金と 1 株当たり当期純利益(期中平均株式数より計算)により算出し 20.1%となりますが、配当金総額と当期純利益により算出すると「実質的には 21.9%」となります。

今後とも、株主の皆さまのご支援に報いるため、この配当方針を堅持しつつ、事業の発展に努めてまいります。

以 上